

JOCジュニアオリンピックカップ

第18回全日本女子ユースサッカー選手権大会愛媛県大会要項

1. 主旨：（公財）日本サッカー協会は日本国内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること、そしてクラブチームのさらなる増加、活動の活性化を目的として、本大会を実施する。この大会はその予選である。
2. 主催：（一社）愛媛県サッカー協会
3. 期日：平成26年10月13日（月）
4. 会場：北条スポーツセンター球技場
5. 参加資格
 - (1)（公財）日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
なでしこリーグ出場チーム、全日本大学女子サッカー連盟・都道府県高等学校体育連盟加盟チームを除く。
 - (2) 1996年(平成8年)4月2日から2002年(平成14年)4月1日までに生まれた女子選手であり、大会参加申込締切日（2014年9月22日）までに登録されていること。
但し、全日本大学女子サッカー連盟・都道府県高等学校体育連盟加盟選手を除く。（一部例外対応あり。下記(5)参照。）
また、**中学生以下の選手だけの大会参加申込みは不可とする。**
 - (3) 上記(2)の参加資格を満たす選手に加えて、**オーバーエイジ枠として、1992年4月2日から1996年4月1日までに**生まれた選手を5名まで参加申込・試合出場させることができる。
 - (4) クラブ申請制度の適用：（公財）日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。
なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。
但し、予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームで再び同一大会に参加申込することはできない。
 - (5) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
 - (6) 移籍選手：予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加申込することはできない。
 - (7) 例外対応：選手数が11名に満たない場合に限り、参加申込合計18名になるまで、同年度の全日本高等学校女子サッカー選手権大会・全日本大学女子サッカー選手権大会（予選含む）に参加申込した選手を除き、同一チーム内の全日本大学女子サッカー連盟・都道府県高等学校体育連盟加盟選手も参加申込することができる。
6. 競技方法：**出場チーム数により変更になる場合があるが、基本的には下記のように行う。**
 - (1) ノックアウト方式（3位決定戦は行わない）
 - (2) 試合時間： 1回戦～準決勝：70分（前・後半35分）
 決勝戦：80分（前・後半40分）
 - (3) ハーフタイムのインターバル：原則として10分（前半終了から後半開始まで）

(4) 試合の勝者を決定する方法（前記(2)記載に時間内で勝敗が決しない場合）

延長戦は行わずPK方式により勝者を決定する。

□PK方式に入る前のインターバル1分

7. 競技規定 大会実施年度の（公財）日本サッカー協会競技規則による。ただし、2013/2014の競技規則改正はこの大会では採用しない。また、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 大会参加申込した最大25名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。
- (2) 交代できる人数は、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から5名までとする。
- (3) ベンチ入りできる人数は最大13名（交代要員7名、役員6名）とする。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (5) 本大会期間中、異なる試合で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (6) テクニカルエリア：設置する。
- (7) 第4の審判員の任命：行う

アディショナルタイムの表示：決勝より実施する。

- (9) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名以内
- (10) 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (11) 飲水タイム：暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用する。

8. ユニフォーム

大会実施年度の（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規定による。

但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める

- (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。
- (2) シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (3) 選手番号は参加申込所に登録した選手番号を付けること。ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、台地（白布地等）（縦30cm×横30cm位）に背番号を付け、判りやすくする事。
- (4) ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- (5) ユニフォームへの広告表示については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。
- (6) ストッキング(ソックス)の上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はストッキング(ソックス)の色と同じものに限る。

9. 参加申込み

- (1) 参加申込書に登録し得る選手数は、25名以内とする。
(ポジションについては、GK, DF, MF, FWと記入すること。)
- (2) 参加申込みは所定の申込書1部を、期日までに下記申込場所宛に送付すること。
- (3) 申込締切日：平成26年9月22日（月）必着。
- (4) 申込先：tani05-17@tau.e-catv.ne.jp
- (5) 連絡先：谷口栄子

10. 参加料：8000円とする。

11. 選手変更届及びメンバー提出用紙

(1) 参加選手の変更は認めない。

(2) メンバー提出用紙は、試合開始30分前までに試合会場で本部席に提出する。

12. 組合せ：協会責任抽選とする。

13. 開会式：実施しない。

14. 閉会式：決勝戦終了後、同場所において行う。

15. 表彰：優勝 表彰状 優勝杯 準優勝 表彰状

16. その他

(1) 登録選手証：試合会場に登録選手証（写真付）を持参しない選手は、試合に出場出来ない。

(2) 試合中及び大会に関する負傷あるいは事故の処置は各チームで責任を持つものとする。主催者側は一切責任を負わない。参加チームは必ず各チームで傷害保険に加入しておくこと。

(3) 本大会において、その他の検討事項ができたときは、女子委員長が任命する大会実行委員数名によって相談し決定する。

(4) 本大会の上位1チームに四国大会の出場権を与える。

(5) 出場チーム数により競技方法が変更(リーグ戦等)になる場合があります。

(6) 出場チームに会場準備等行ってもらえる可能性があります。また、帯同審判になる可能性もあります。